

私たちは真心の医療と福祉を通じて、地域の人々に貢献します

祐生会の基本方針

私たちは地域に密着し安心して医療・福祉を受けられる病院・福祉施設を目指します。そのため次に掲げる項目に取り組みます。

1. 地域の人々から信頼され安全で質の高い医療体制の構築と真心の医療サービスの提供
2. 地域連携の充実による地域完結型の医療サービスの提供
3. 高齢化時代に対応するための福祉施設の充実と真心の福祉サービスの提供
4. 予防医療に対する健診・指導の充実と地域健康教育活動の充実
5. 受診される皆様の権利の尊重

循環器内科

高血圧検査入院について

循環器内科部長兼副院長 谷村光啓



皆さんの中には、以前から血圧が高いと言われていたけれど、「特に症状もないから」とか「血圧の薬はいつたん飲み始めるとずっと飲み続けなければいけないから」とかと思って、ほったらかしにしている方がいませんか？

高血圧は自覚症状がないからといって放置すると、知らないうちに「動脈硬化」が進行し、脳梗塞、腎不全、心不全、狭心症、心筋梗塞、大動脈瘤など、命に関わる病気の原因となります。ある日突然具合が悪くなり救急車で病院へ運ばれて、病院に到着する前に死亡、朝起きてこないので見に行くのと亡くなっていた……ということもあ

せん。30年程前は、上の血圧（収縮期血圧）は年齢に90を足した数字より低ければ問題ないといわれていました。ところがその後の研究で動脈硬化の予防にはもっと厳しい血圧コントロールが必要であることが分かっています。治療の目標とする血圧もどんどん低くなりました。2009年に発表された「高血圧治療ガイドライン」では「糖尿病」、「慢性腎臓病」、「心筋梗塞」のある患者さんでは、診察室での血圧が

129/79 mmHg以下を目標に治療するように勧められています。

また高血圧の原因としては加齢、生活習慣、塩分の過剰摂取、ストレスや遺伝など、特に原因のない「本態性高血圧」がほとんどですが、まれに甲状腺機能亢進症や腎動脈狭窄症、褐色細胞腫など、高血圧起こす原因がほかにある「二次性高血圧」があり、この場合は原因となる疾患の治療が必要で

当院では1泊2日で、高血圧検査入院を始めました。血圧コントロールのための食事指導や、高血圧による合併症の有無、また二次性高血圧かどうかの検査などを1泊2日でさせていただきます。血圧について悩んでおられる方はぜひお気軽にご相談ください。

登録医紹介

山口医院 松本 浩明 院長



現在、貴院にてご診察を始めた経緯

平成11年に大阪医科大学を卒業後、循環器内科の勤務医をしていました。診療を行う中、生活習慣病をいかに治療していくかを考えるようになりました。生活の場に近い医療を目指し、山口医院の医師として診療を開始し、4年前に院長が新しくなると同時に院長に就任しました。

ご専門分野について

循環器内科を専門にして

いしましたが、大学にて糖尿病内科を勉強し専門医を取得しました。主に動脈硬化に関係する疾患の診察に注力しています。また、医院を地域に開放し糖尿病教室や高血圧教室なども行っています。

どのような医療を目指されていますか

赤ちゃんからお年寄りまで、皆さんが笑顔になれる診療を第一に考えています。地域の方から求められるニーズにお応えする為には、診療に関しても必要なものは全て行えるように、小児科や予防接種、お年寄りの呼吸器疾患などにも対応しています。



山口医院

〒569-1022 高槻市日吉台七番町17-12 TEL 072-687-6525

診療時間

時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	/	○	○	○
17:00~19:00	○	○	/	○	○	/

上記/印、日曜及び祝日は休診です。

松本先生、貴重なお話をありがとうございました。白を基調にした清潔感のある素敵な医院の中で食事の調理指導などもされていて、地域に根ざした診療を進められている事に感銘を受けました。今後とも宜しくお願いいたします。

入職式

新しい職員が入りました

平成25年4月1日に、今年度の入職式が行われ、看護部43名・リハビリテーション部16名・事務4名・看護学生33名の新入職員を迎え入れました。これから研修を開始し先輩職員から指導を受けながら、病院での業務に携わる予定です。

また今回、当院が女子サッカー「なでしこリーグ」で活躍している高槻のクラブチーム「スベランツァFC大阪高槻」のジョブパートナー（職場先）となり、本田紗希選手と池田あすみ選手の2名を職員として採用いたし

ました。チームと両選手の応援も宜しくお願いいたします。今後職員同士が切磋琢磨し、地域の皆様に貢献できるように頑張ります。



左：池田選手、右：本田選手



新入職代表 挨拶

TQM大会

**TQM大会
(QC活動について)**

薬剤部 主任
福田 剛

平成25年1月17日高槻現代劇場にて、年2回職員全員が研修する場である「第41回TQM大会」を開催いたしました。このTQM大会では、主にQCサークルの発表や各委員会発表を行っています。

QCサークルが発表する活動内容は、QC(品質管理)に関わる事で、一般的には「品質第一」の製品を作る「顧客満足度と従業員満足度を向上させる」「品質を保持するための作業工程の管理・改善を行う」「品質・納期・コストなどの問題を解決するための方法を模索する」などを指している、日常的な改善を目標に



活動しています。今回のTQM大会は普段と違い、今期の病院の全体目標である「EQ(こころの知能指数)の向上」について、「認知症」に関してや、対人関係構築能力の向上をテーマに専門の講師をお招きし講演いただきました。人の感情を理解し、識別し、調整する事は人と関わりの合いの中で大切であり、医療人としての意識を見直す良い機会となりました。

看護部

一年を振り返って

新館4階病棟 看護師
砂川一穂

この1年を振り返り、はじめは「自分に務まるのかなあ」と不安でいっぱいでしたが、先輩方が一つ一つ丁寧に指導して下さい、少しずつですが、できることが増えていき自信も付くようになっていきました。

最初は覚えることも多く、患者さんへの看護というより、仕事をこなすことに一杯でしたが、また、業務の優先順位を付けるのも難しく、何をしても時間が掛かっただけで、焦る気持ちもありましたが、その時は先輩に相談をしたり、同期と気分転換もしながら仕事をすることができました。



初めは外来勤務でしたが、今年2月から新館4階病棟へ異動となり、業務内容も全く異なるため、今日々業務をこなすことに必死ですが、出来ることから一つずつ実行し、頑張っていくと思います。また、外来で学んだことが病棟でも活かしていけるように励みたいと思います。

患者さんへの思いやりのある看護ができるよう入職当初の気持ちを忘れず、これからも笑顔で頑張ります。

教室カレンダー

日程	曜日	開始時間	開催内容
5月18日	土曜日	14:00	糖尿病教室 あなたの好きなおやつのカロリーを調べてみましょう
5月25日	土曜日	14:00	「看護の日」記念行事 講義「肩こりの原因と予防体操」・健康フェア、バザー等
6月22日	土曜日	14:00	糖尿病教室 知っておこう。お薬と血糖値のお話 ご飯が食べられない時どうする?
7月27日	土曜日	14:00	糖尿病教室 糖尿病性網膜症のお話 血糖値が高いと血管はどうなるの?
9月28日	土曜日	14:00	糖尿病教室 見てみよう。動脈硬化の臨床画像 糖尿病と認知症の関わりについて
10月26日	土曜日	14:00	糖尿病教室 寒さ対策の柔軟体操と室内エクササイズ

参加ご希望の方は、病院(072-681-5717)までご連絡下さい。受付時間:9:00~16:00 会場は当日受付でご案内いたします。ホームページでも、教室や行事予定を確認していただけます。



院長コラム

これからの医療、 これからのみどりヶ丘病院

院長 新井基弘



近年、医療を客観的に表現して、医療は不確実性の高い専門職であると言われている。いかに医療の不確実性を減らすかという点において、最新情報や科学的根拠を重視したEBM (Evidence based medicine) は不可欠であります。しかし、このEBMはあくまで、医療人としての必要な知識、経験の部分でありますが、それだけで医療が完遂できるわけではありません。

患者さん一人ひとりの病状を「一つの物語」として例えてみて下さい。つまり、「語り手」である患者様と、「家族がいて、聞き手である医療人がいて、初めて真の治療戦略が立てられるわけです。すなわち、「患者さんの思いをどうするか」という点もEBMのよ

うな客観的評価のみで医療を推し進めるのではなく、Worried criterion (心配される基準) なる主観的な評価を医療人がいかに患者家族と共有するかが質の高い医療提供の根源になるものではないでしょうか。

みどりヶ丘病院の施設も古くなり、不便をおかしている事と存じます。患者さんのより良い医療環境を提供するためにも、ハード面の整備は不可欠であり、新病棟の建設という計画を推進中で、その重要な時期であることも違いありません。しかし、ハード面の整備ばかりではなく、同時に、職員一人ひとりの心が、常に前述の精神的な医療人の資質を身につけ、医療提供を行うように努めてまいります。このソフト面の強化と実践を行うことにより、新病院では名実ともに深いヒューマニティに富んだ真の医療を提供できるものと信じています。

昨年の秋頃から 日本病院機能評価の審査(3回目)に向けて色々と準備をしていた時に少し感じたことがありました。当院には祐生会の理念として、「私たちは真心の医療と福祉を通じて地域の人々に貢献します」と謳っています。策定以後10年来、この理念に基づき医療活動を行って参りました。それを更に推し進めるためには、患者様主体の医療を提供する必要を強く感じています。しかし、今と昔の医療では大きく様変わりしていることはよく言われていることです。

患者さん一人ひとりの病状を「一つの物語」として例えてみて下さい。つまり、「語り手」である患者様と、「家族がいて、聞き手である医療人がいて、初めて真の治療戦略が立てられるわけです。すなわち、「患者さんの思いをどうするか」という点もEBMのよ

うな客観的評価のみで医療を推し進めるのではなく、Worried criterion (心配される基準) なる主観的な評価を医療人がいかに患者家族と共有するかが質の高い医療提供の根源になるものではないでしょうか。

みどりヶ丘病院の施設も古くなり、不便をおかしている事と存じます。患者さんのより良い医療環境を提供するためにも、ハード面の整備は不可欠であり、新病棟の建設という計画を推進中で、その重要な時期であることも違いありません。しかし、ハード面の整備ばかりではなく、同時に、職員一人ひとりの心が、常に前述の精神的な医療人の資質を身につけ、医療提供を行うように努めてまいります。このソフト面の強化と実践を行うことにより、新病院では名実ともに深いヒューマニティに富んだ真の医療を提供できるものと信じています。

関連施設の紹介

社会医療法人
祐生会

みどりヶ丘訪問看護ステーション	高槻市西真上1丁目35番17号	TEL072-681-5605
サテライト柱本	高槻市柱本1丁目1番8号	TEL072-668-5522
みどりヶ丘ホームヘルプステーション	高槻市西真上1丁目35番17号	TEL072-681-7099
みどりヶ丘ケアプランセンター	高槻市緑が丘1丁目6番2号	TEL072-681-5794
みどりヶ丘ケアプランセンターつかはら	高槻市塚原4丁目7番1号	TEL072-697-0037
みどりヶ丘介護老人保健施設	高槻市奈佐原4丁目7番1号	TEL072-692-3111
グループホームみどりヶ丘荘	高槻市奈佐原4丁目7番1号	TEL072-692-3287
みどりヶ丘デイサービスセンター川西	高槻市川西町1丁目33番12号	TEL072-686-3451
グリーン特別養護老人ホーム	高槻市奈佐原4丁目7番15号	TEL072-690-3331
グループケアハウス	高槻市奈佐原4丁目7番3号	TEL072-690-3561

社会福祉法人
みどりヶ丘会



編集後記

広報委員会より

今年の1月に医療法人から社会医療法人に変わり、みどりヶ丘病院も新たなスタートを切りました。また、4月には大勢の新入職員を迎える事もできました。これを機会に、職員全員が初心に立ち返り、もっと地域に貢献できる病院になれるように頑張っていきたいと思っております。宜しくお願いいたします。